

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公開番号】特開2007-272227(P2007-272227A)

【公開日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-040

【出願番号】特願2007-70934(P2007-70934)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/12 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

H 0 4 N 5/66 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

H 0 4 M 1/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 5/36 5 2 0 K

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

G 0 9 G 5/12

G 0 9 G 5/00 5 5 0 X

G 0 9 G 5/00 5 3 0 T

G 0 9 G 5/00 5 1 0 G

G 0 9 G 3/20 6 8 0 S

G 0 9 G 3/20 6 6 0 F

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 6 0 U

G 0 9 G 3/20 6 6 0 V

G 0 9 G 3/20 6 3 1 B

G 0 9 G 5/00 5 5 0 B

G 0 9 G 3/20 6 1 2 U

G 0 9 G 3/20 6 9 1 G

G 0 9 G 3/20 A

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

H 0 4 N 5/66 Z

G 0 9 G 3/36

H 0 4 M 1/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月9日(2008.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示情報を表示する表示手段と、
所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置であって、

前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下が決まるように制御することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

表示情報を表示する表示手段と、
所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置であって、
前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下を逆転させて表示するか否かが決まるように制御することを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

表示情報を表示する表示手段と、
所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置であって、
前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段によって表示している表示情報の上下が逆の場合には、表示情報の上下を逆転させて表示するように制御することを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

前記表示情報の上下を逆転させるのは、上下逆転するように表示情報を記憶手段に書き込むかあるいは、上下逆転するように表示情報を記憶手段から読み出すことによって行うことを特徴とする請求項 2 または 3 のいずれかに記載の表示装置。

【請求項 5】

前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の所定部分の上下を検出することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の表示装置。

【請求項 6】

前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の姿勢を検出し、その検出結果によって自装置の所定部分の上下を検出することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の表示装置。

【請求項 7】

前記検出手段は、ジャイロ装置の出力に基づいて自装置の所定部分の上下を検出することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の表示装置。

【請求項 8】

前記表示手段の表示画面を照明する照明手段と、
所定の時間が経過すると前記照明手段の照明の光量を減じる省エネ手段と、
テレビジョン放送の映像またはビットストリーム映像を前記表示手段に表示する場合は、前記照明手段の照明の光量を減じないように制御する制御手段と、
を備えた請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載の表示装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の前記表示装置の構成を備えたことを特徴とする携帯型電子機器。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の前記表示装置の構成を備えたことを特徴とする携帯電話装置。

【請求項 11】

表示情報を表示する表示手段と、
所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置の制御方法であって、
前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下が決まるように制御することを特徴とする表示装置の制御方法。

【請求項 12】

表示情報を表示する表示手段と、
所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置の制御方法であって、
前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下を逆転させて表示するか否かが決まるように制御することを特徴とする表示装置の制御方法。

【請求項 13】

表示情報を表示する表示手段と、
所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置の制御方法であって、
前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段によって表示している表示情報の
上下が逆の場合には、表示情報の上下を逆転させて表示するように制御することを特徴と
する表示装置の制御方法。

【請求項 14】

前記表示情報の上下を逆転させるのは、上下逆転するように表示情報を記憶手段に書き
込むかあるいは、上下逆転するように表示情報を記憶手段から読み出すことによって行う
ことを特徴とする請求項 12 または 13 のいずれかに記載の表示装置の制御方法。

【請求項 15】

前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の所定部分の上下を検出することを特徴
とする請求項 11 乃至 14 のいずれかに記載の表示装置の制御方法。

【請求項 16】

前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の姿勢を検出し、その検出結果によって
自装置の所定部分の上下を検出することを特徴とする請求項 11 乃至 14 のいずれかに記
載の表示装置の制御方法。

【請求項 17】

前記検出手段は、ジャイロ装置の出力に基づいて自装置の所定部分の上下を検出するこ
とを特徴とする請求項 11 乃至 14 のいずれかに記載の表示装置の制御方法。

【請求項 18】

前記表示手段の表示画面を照明する照明ステップと、
所定の時間が経過すると前記照明手段の照明の光量を減じる省エネステップと、
テレビジョン放送の映像またはビットストリーム映像を前記表示手段に表示する場合は
、前記照明ステップの照明の光量を減じないように制御する制御ステップと、
を備えた請求項 11 乃至 17 のいずれかに記載の表示装置の制御方法。

【請求項 19】

請求項 11 乃至 18 のいずれかに記載の前記表示装置の制御方法を備えたことを特徴と
する携帯型電子機器の制御方法。

【請求項 20】

請求項 11 乃至 18 のいずれかに記載の前記表示装置の制御方法を備えたことを特徴と
する携帯電話装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置およびその制御方法、および、携帯型電子機器およびその制御方
法、および、携帯電話装置およびその制御方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、表示情報を表示する表示手段と所定部分の上下を検出する検出手段とを備え
た表示装置およびその制御方法、および、携帯型電子機器およびその制御方法、および、
携帯電話装置およびその制御方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明は、かかる実情に鑑みてなされたものであり、自装置の所定部分の上下の検出結果に基づいて表示手段が表示する表示情報の上下が決まるように制御する表示装置およびその制御方法、および、携帯型電子機器およびその制御方法、および、携帯電話装置およびその制御方法を提供することを目的としている。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明は、表示情報を表示する表示手段と、所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置であって、前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下が決まるように制御するようにしたものである。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

また、表示情報を表示する表示手段と、所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置であって、前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下を逆転させて表示するか否かが決まるように制御するようにしたものである。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

また、表示情報を表示する表示手段と、所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置であって、前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段によって表示している表示情報の上下が逆の場合には、表示情報の上下を逆転させて表示するように制御するようにしたものである。

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

また、前記表示情報の上下を逆転させるのは、上下逆転するように表示情報を記憶手段に書き込むかあるいは、上下逆転するように表示情報を記憶手段から読み出すことによって行うようにしたものである。

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

また、前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の所定部分の上下を検出するようにしたものである。

【 手続補正 1 0 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 2

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 1 2 】

また、前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の姿勢を検出し、その検出結果によって自装置の所定部分の上下を検出するようにしたものである。

【 手続補正 1 1 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 3

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 1 3 】

また、前記検出手段は、ジャイロ装置の出力に基づいて自装置の所定部分の上下を検出するようにしたものである。

【 手続補正 1 2 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 4

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 1 4 】

また、前記表示手段の表示画面を照明する照明手段と、所定の時間が経過すると前記照明手段の照明の光量を減じる省エネ手段と、テレビジョン放送の映像またはビットストリーム映像を前記表示手段に表示する場合は、前記照明手段の照明の光量を減じないように制御する制御手段と、を備えたものである。

【 手続補正 1 3 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 5

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 1 5 】

また、請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の前記表示装置の構成を備えたことを特徴とする携帯型電子機器である。

また、請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の前記表示装置の構成を備えたことを特徴とする携帯電話装置である。

【 手続補正 1 4 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 6

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 1 6 】

また、表示情報を表示する表示手段と、所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置の制御方法であって、前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下が決まるように制御するようにしたものである。

【 手続補正 1 5 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 7 】

また、表示情報を表示する表示手段と、定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置の制御方法であって、前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段が表示する表示情報の上下を逆転させて表示するか否かが決まるように制御するようにしたものである。

また、表示情報を表示する表示手段と、所定部分の上下を検出する検出手段と、を備えた表示装置の制御方法であって、前記検出手段が検出した結果に基づいて前記表示手段によって表示している表示情報の上下が逆の場合には、表示情報の上下を逆転させて表示するように制御するようにしたものである。

また、前記表示情報の上下を逆転させるのは、上下逆転するように表示情報を記憶手段に書き込むかあるいは、上下逆転するように表示情報を記憶手段から読み出すことによって行うようにしたものである。

また、前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の所定部分の上下を検出するようにしたものである。

また、前記検出手段は、重力の方向に基づいて自装置の姿勢を検出し、その検出結果によって自装置の所定部分の上下を検出するようにしたものである。

また、前記検出手段は、ジャイロ装置の出力に基づいて自装置の所定部分の上下を検出するようにしたものである。

また、前記表示手段の表示画面を照明する照明ステップと、所定の時間が経過すると前記照明手段の照明の光量を減じる省エネステップと、テレビジョン放送の映像またはビットストリーム映像を前記表示手段に表示する場合は、前記照明ステップの照明の光量を減じないように制御する制御ステップと、を備えたものである。

また、請求項 1 1 乃至 1 8 のいずれかに記載の前記表示装置の制御方法を備えたことを特徴とする携帯型電子機器の制御方法である。

また、請求項 1 1 乃至 1 8 のいずれかに記載の前記表示装置の制御方法を備えたことを特徴とする携帯電話装置の制御方法である。

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8 】

したがって、本発明によれば、ＴＶ放送等の映像を表示装置に表示する際に、機器の姿勢にかかわらず常に正しい向きで表示することができるという効果を得る。

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 9

【補正方法】 削除

【補正の内容】